

大学

企画課管理用 管 ー F ー 3

推進主体	キャリアセンター
責任者	キャリアセンター部長

分類			実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管	ー	F	③キャリア支援体制の強化	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

令和21年度に本学があるべき姿＝ビジョンを実現するため、キャリア支援体制の強化を図る。
 ◎学事や社会状況など環境の変化に対応するとともに、多様な学生のニーズに応えるため、継続的に各種施策の改善や再編を行い、また、支援体制の強化を図っていく。
 喫緊の課題として、オンライン中心の学生生活を送ってきた学生たちに、よりきめ細やかな支援を行う必要がある。個別面談枠を増やすなど支援体制の強化と各種施策の改善を合わせて進めていく。また、学生生活や就職活動でオンライン・対面のハイブリッドが続くことを想定し、各種施策の実施方法の検討と、それを支える就職システムの活用を進める。
 これまでも学生のニーズに応えるべく、心や身体に不安のある学生、留学経験者、外国人留学生、公務員志望者、その他(進学、資格取得、Uターン、既卒など)、様々な支援を行ってきたが、今後も多様な学生の窓口となる「学生が来るキャリアセンター」であるよう、学内外(学内各部門、学外の協力企業・団体、採用企業等)との一層の連携協力を図り、よりよい学生支援を目指す。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

- ・大学や社会の状況を踏まえ、セミナーや企業説明会等の内容・方法・時期等が適正であるよう、常に改善が行われている。
- ・必要な支援体制や情報システム等の整備に努め、運用面の工夫もなされている。
- ・多様化する学生のニーズに応えるため、学内外(学内各部門、学外の協力企業・団体、採用企業等)との連携・協力ができている。

③ ロードマップ

年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
予定	<23卒の就職支援主要施策の展開>		<25卒の就職支援主要施策の展開>		<27卒の就職支援主要施策の展開>		
			<24卒の就職支援主要施策の展開>		<26卒の就職支援主要施策の展開>		<28卒の就職支援主要施策の展開>
			・個別面談の増枠		・必要枠数の再検討		
			・順次、各種施策の効果的・効率的な実施方法(オンライン・対面)の検討・実施・検証		・就職支援システムの強化と活用		
※ キャリア支援の諸施策の検証・改善・再編は、毎年継続して行う							

④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
(2022年度) 令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コロナ禍で入学した新3年生を中心とした24卒生の就職活動に向けた諸施策の展開 <input type="checkbox"/> 23卒生(学部4年・M2年)の年間を通しての支援 <input type="checkbox"/> 個別面談の増枠と必要枠数の再検討 <input type="checkbox"/> 就職支援システム強化後の運用面の改善 <input type="checkbox"/> オンライン・対面の効果的・効率的利用の検討(面談、企業説明会、各種セミナー等) 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 24卒: 全員参加のガイダンスは密にならないよう回数を増やして対面にて開催した。少人数での内定者との交流会を開き、内定者(縦)+同学年(横)の情報交換の機会とした。 <input type="checkbox"/> 23卒: 「リスタート講座+合同企業説明会」を1月まで4回開催。個別企業説明会も随時開催して継続的に支援している。 <input type="checkbox"/> 個別面談: 面談枠数を年間で2割増。予約期間の短縮によりキャンセルを減らし、実質的な稼働枠増につなげた。 <input type="checkbox"/> システム運用面の改善: 企業説明会・ガイダンス・セミナー・面談等の情報掲載や予約を一元化し、学生の利便性を高めた。 <input type="checkbox"/> オンライン・対面の効果的利用: 内定者との交流会は、回によりオンライン・対面の機会を作った。24卒対象企業説明会は、オンラインとして2月初旬から中旬に開催する。 <p>★進捗段階: 「実施展開」</p>
(2023年度) 令和5年度	<p>令和4年度の各施策の改善状況に加え、採用活動・就職活動の状況やコロナ感染状況(授業の実施形態含む)等を踏まえ、各施策のさらなる改善・見直し等を行う。</p> <p>また、105分授業への移行を踏まえ、令和6年度以降のセミナー等の実施時間帯や方法について検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コロナ禍後の企業の採用活動の早期化への対応として、各種セミナー等の行事を一部前倒しで開催した。 <input type="checkbox"/> インターンシップに関する、令和5年度3年生以降が該当する国によるルール変更をふまえ、おもにインターンシップへの参加を希望する3年生向けのセミナーを実施した。 <input type="checkbox"/> 令和6年度からの授業時間105分化に向けた前倒しの対応として、火曜5時限の時間帯の枠内で各種テーマ別のセミナーを開催する試みを行った(5時限終了後のセミナー開始では時間的に遅すぎるという判断に基づく)。 <p>★進捗段階: 「実施展開」</p>
(2024年度) 令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 4月以降の授業時間105分化に本格的に対応する編成でのセミナー運営を実施する。 <input type="checkbox"/> 令和8年4月に予定されている学習院女子大学との統合を視野に入れた、適切な行事運営等の各種サービス提供のあり方を検証するとともに、可能であれば一部前倒しで合同セミナーの開催等、実質的な対応を試行する。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 授業時間105分化に対応し、3年生(26卒)対象の大規模ガイダンスは5限に複数回の他、1限にも1回開催した。中・小規模セミナーは、火曜5限以外の曜日時限にも開催し学生のニーズを探り、可能な限り後日オンデマンド配信も行った。又、就職活動の早期化対策として、就職ガイダンス等の一部行事の開催時期を早めた。 <input type="checkbox"/> 令和8年度からの学習院女子大学との統合に向け、令和6年度から面接対策セミナーを合同開催とし、令和7年度は学年全体が対象の大規模ガイダンスを合同開催とすることについて院内での合意形成がなされた。 <p>★進捗段階: 「実施展開」</p>
(2025年度) 令和7年度	<p>令和8年度からの学習院女子大学との統合に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 大規模ガイダンスの合同開催を開始 <input type="checkbox"/> 学内合同企業説明会(2月)の合同開催を開始 <input type="checkbox"/> 就職支援Webサービスの一本化に着手 <input type="checkbox"/> 次年度からの全てのサービスの一本化に向けた学習院女子大学キャリア支援部との意見交換の継続 	